

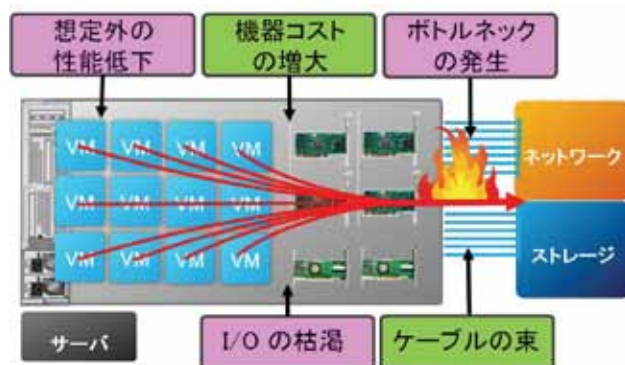
図解でわかる I/O 仮想化



仮想化パズルで欠けた最後の1ピース「I/O」
I/O 仮想化がこれからの仮想化基盤を支えます

サーバ、ストレージ、ネットワークの基盤統合
仮想化に潜む課題を解決

1. VM 集積度を向上
2. VM のパフォーマンスを向上
3. ケーブルの大幅削減
4. サーバを止めずに構成変更
5. 消費電力を大幅削減



サーバ仮想化

- vMotion を高速化
- 1ホスト上の VM 数を増大
- 帯域制御による最適化

19 倍

製造業 E 社



VDI (仮想デスクトップ)

- インフラコストを大幅削減
- ブートストーム問題を解決
- 共通基盤上で自在に構築・運用

50%

メガバンク R 社



クラウド

- サービス提供の柔軟性を向上
- 仮想プライベート DC の実現
- VM の搭載密度を向上

5 分

SaaS 事業者 S 社



データベース

- インフラ機器を大幅削減
- Oracle RAC や MySQL の高速化
- 低コストで DB クラスターの構築

70%

金融 I 社



XSIGO I/O 仮想化コントローラ データシート

本体仕様一覧

	VP560	VP780
一般仕様		
スロット数	4 モジュールスロット	15 モジュールスロット
サイズ (cm) (高) x (幅) x (奥行)	2U/8.8 x 44.45 x 71.6	4U/17.6 x 44.45 x 76.8
重量	22kg (筐体) / 26kg (最大)	42kg (筐体) / 57.5kg (最大)
交換可能パーツ	システムコントローラ、ファントレイ、I/O モジュール、電源、ファブリックボード	システムコントローラ、ファントレイ、I/O モジュール、管理モジュール、電源、ファブリックボード
I/O モジュールサイズ	2.6cm x 11.2cm x 41.5cm	
I/O モジュール重量	0.9kg (一枚あたり)	
サポート OS (ハイパーバイザー)	VMware ESX、RHEL (Xen/KVM)、Windows (Hyper-V)、Oracle VM、Citrix Xen、CentOS、Ubuntu	
電源		
公称入力電圧	100/200 VAC	100/200VAC
最大入力電流	10A@100 VAC	12A @ 100 VAC
周波数	50 ~ 60 Hz	47 ~ 63 Hz
消費電力 (筐体)	300W (10)、200W (20)、235W (40)	300W (10)、200W (20)、235W (40)
消費電力 (最大)	650W (10)、490W (20)、515W (40)	1425W (10)、1220W (20)、1260W (40)
熱出力 (筐体) BTU	1222 (10)、685 (20)、805 (40)	1222 (10)、685 (20)、805 (40)
熱出力 (最大) BTU	2648 (10)、1677 (20)、1763 (40)	4887 (10)、4175 (20)、4300 (40)
共通仕様		
ラックマウント方式	19 インチユニバーサルラック、2/4 ポストマウントキット	
冷却	前面から背面へ	
管理		
管理ポート種別	イーサネット RJ45、RS-232、AUX、USB	
管理ツール種別	SSH 経由 CLI、Java ベース GUI、 公開 API による他社製ソフトウェアとの統合、SNMP MIB	

■ サーバファブリック オプション仕様

ファブリック種別	帯域	ポート数	インタフェース種別
インフィニバンド QDR	40Gbps	20	QSFP
インフィニバンド DDR	20Gbps	24	CX4
イーサネット	10Gbps	32	SFP+

■ I/O モジュール仕様一覧

I/O モジュール種別	10 ポート 1Gb イーサネット	1 ポート 10Gb イーサネット	4 ポート 10Gb イーサネット	2 ポート 4Gb ファイバーチャネル	2 ポート 8Gb ファイバーチャネル
物理ポート種別	RJ-45	XFP	SFP+	SFP	SFP
仮想インタフェース数	最大 160vNIC	最大 128vNIC	最大 256vNIC	最大 128* vHBA	最大 256* vHBA
最大消費電力	70W	56W	70W	34W	54W

*モジュールにつき 2 個の仮想 HBA が、内部カード管理専用で使用されます。

オーダー情報

■ 本体

	イーサネット 10Gbps	インフィニバンド 20Gbps	インフィニバンド 40Gbps
VP560	VP560E-CH	VP560-CH-DDR	VP560-CH-QDR
VP780	VP780E-CH	VP780-CH-DDR	VP780-CH-QDR

■ パーツ、ソフトウェア、その他

VP560/VP780 共用モジュール	電源コード		
10 ポート 1 ギガビットイーサネット	VPE-MOD-1GE-10P	VP 用 100V AC 電源コード (5-15P)	PWRCD-JAPAN-C19
1 ポート 10 ギガビットイーサネット	VPE-MOD-10GE-1P	VP 用 200V AC 電源コード (6-15P)	PWRCD-JAPAN-C19-250V
4 ポート 10 ギガビットイーサネット	VPE-MOD-10GE-4P	IS 用 100V AC 電源コード (5-15P)	PWRCD-JAPAN-C13
2 ポート 4 ギガビットファイバチャネル	VPE-MOD-4FC-2P	IS 用 200V AC 電源コード (6-15P)	PWRCD-JAPAN-C13-250V
2 ポート 8 ギガビットファイバチャネル	VPE-MOD-8FC-2P	サーバ用 I/O アダプターカード	
Infiniband ラックスイッチ		2 ポート 40Gbps Infiniband HCA	IBHCA-CX2-QDR-PCIE-2P-ROM
IS36 36 ポート 40Gbps スイッチ	IS36-SWITCH-QDR-MG	2 ポート 20Gbps Infiniband HCA	IBHCA-CX2-DDR-PCIE-2P-ROM
IS24 24 ポート 20Gbps スイッチ	IS24-SWITCH-MG	2 ポート 10GbE RoCE NIC	NIC-10G-SFPP-2P

■ ソフトウェア

XSIGO XMS ライセンス (本体 1 台につき 1 ライセンス)		XSIGO Server Fabric ライセンス (接続される物理サーバ数単位)	
XMS 3.0 Core	XMS3-CORE	XSF-10 サーバ	SFS-010
XMS 3.0 Enterprise	XMS3-ENT	XSF-25 サーバ	SFS-025
Performance Manager プラグイン	XMS3-PM	XSF-50 サーバ	SFS-050
XMS Core + Performance Manager	XMS3-ENT-PM	XSF-100 サーバ	SFS-100



シーゴシステムズ・ジャパン株式会社

〒103-0023
東京都中央区日本橋本町 3-3-6 ワカ末ビル 7F
TEL 03-6202-7484 FAX 03-6202-7485
URL : <http://www.xsigo.co.jp>

Copyright © 2012 Xsigo Systems, Inc. All rights reserved.
その他記載されているブランド、または製品名は、各所有者の商標、または登録商標です。
記載内容は予告なく変更されることがあります。シーゴシステムズは、記載内容に誤りがあった場合でも、その責任は負いません。